

平成 29年度（28年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	心豊かで未来を築く人を育むまち	評価担当	局名	教育局
	政策	社会を生き抜く力を育む教育の充実		課(室)名	高松第一高等学校事務局
	施策	学校教育の充実		電話番号	087-861-0244
	基本事業	教員の資質向上と教育指導体制の充実		事業実施主体	市
	事務事業	高等学校教育研究研修事業		事業期間	平成 28年度～平成 35年度

【事業全体概要】

事業の概要	各種の研究会等への参加や、研究用の雑誌を講読することで、教員の資質の向上とともに授業の質を高め、以て生徒の学力向上に寄与する。		
29年度概要	各種研究大会参加費等		
重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の種類	

【事業の目的】

対象（何を）	学校教員
意図（どのような状態にしたいか）	教師の教育力の向上を図る。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
各種研究会・大会等の参加回数	回			23	25	25

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
	国公立大学の合格率	%	目標値			35	35	35
			実績値			31		
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 県外の研究会・大会等に参加することにより、教師の資質の向上及び授業への反映を図っており、生徒の学力の向上。さらには、国公立大学の合格者の増加に繋がっている。		(目標達成度)					(達成度) 88.6% 31点
			(目標達成度)					(達成度)

【コストの推移】

指標名	単位	平成 26年度（決算）	平成 27年度（決算）	平成 28年度（決算）	平成 29年度（予算）
トータルコスト	[円]	284,383	298,844	304,279	308,140
（事業費）	[円]	55,572	53,180	53,047	56,908
（職員人件費）	[円]	228,811	245,664	251,232	251,232

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）	各種研究会等への参加や研究用の雑誌の講読などを行い、教員の資質の向上を図った。		
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）	各種研究会への参加等を通じて教員の資質を高めることで、生徒の学力向上への寄与が見込まれることから、本事業を継続する。		